

「すてきな自分づくり」各種講座の参加者募集

市内在住・在勤の方を対象に、下記講座の受講生を募集します。

勤労青少年ホーム・☎573010

講座名	期日	時間	場所	講師	定員	費用
パン・お菓子づくり講座(5回)	5月24日～9月27日の毎月第4土曜日	午後1時30分～3時30分	働く婦人の家料理室	森貴子先生	20人	2,500円(5回分)
楽しい英会話講座(初級)(15回)	5月9日～8月15日の毎週金曜日	午後7時30分～9時	勤労青少年ホーム研修室	外国人講師	20人	1,500円(15回分)
茶道講座(表千家)(10回)	5月15日～7月17日の毎週木曜日	午後7時～9時	勤労青少年ホーム和室	松浦黎子先生	20人	3,000円(10回分)
歩いてふれあう、自然と文化(5回)	5月11日～10月12日の毎月第2日曜日(8月は休み)	午前9時～正午	市内各所	荒川孝志先生(土岐市文化財審議委員)	30人	無料
家庭料理講座(和・洋・中)(10回)	5月8日～9月25日の毎月第2・第4木曜日	午後6時30分～9時	働く婦人の家料理室	藤本和子先生	24人	7,000円(10回分)
土曜親子ベーキング講座・楽しいパンつくり(5回)	5月17日～9月20日の毎月第3土曜日(8月は第5土曜日)	午後1時30分～3時30分	働く婦人の家料理室	木全まゆみ先生	10家族	1家族4,000円(5回分)
寄せ植え講座(5回)	5月26日～11月24日の毎月第4月曜日(7月・8月は休み)	午後7時30分～9時	勤労青少年ホーム研修室	山本伸一先生	16人	10,000円(5回分)

※受け付けは、火曜日・祝日を除く平日の午後1時～9時で、定員になり次第、締め切ります。

~知ってください 考えてください~ 土岐市の財政のこと

このコーナーでは、財政の仕組みや本市の実情についてお知らせします。

総務課財政係 内線226・227

第11回

市の財政状況について指標を使って分析してみましょう ②財政力指数

自治体の財政力を比較する指標に「財政力指数」があります。これは、自治体が標準的な行政サービスを行うために人口や面積などの条件を考慮した上で見込まれる経費（基準財政需要額といいます）に対して、標準的に収入が見込まれる市税などの財源（基準財政収入額といいます）がどのくらいの割合かを見る指標です。つまり、標準的な行政サービスの経費を支払うために、どれくらい自力で収入を調達できるかを表す指標なわけです。財政力指数は「1」以上であれば自力で調達できている豊かな財政状態、「1」以下であれば収入が不足している厳しい財政状態にあることを意味します。ちなみに普通交付税は、基準財政需要額から基準財政収入額を差し引いた結果、収入が不足する自治体に対して、その不足額が交付されています（ただし、調整されることがあります）。

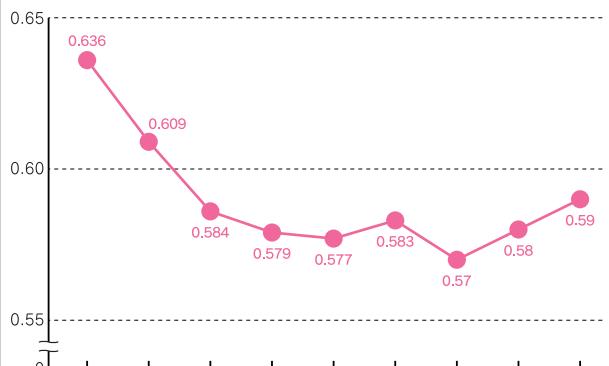
土岐市の平成18年度の財政力指数（18年度以前3年間の平均）は0.59で、これは県内21市の中で12番目（1位:各務原市【0.96】、7位:多治見市【0.77】、10位:瑞浪市【0.69】）の数値です。21市平均は0.66で、これを0.07ポイント下回っています。また、右のグラフを見て分かるように、財政力指数の推移も平成12年度から0.6を割っており、極めて厳しい状況が続いている。

さて、この財政力指数を見るときには注意が必要です。

まず、算出の方法が、先述の通り個々の自治体を標準的な自治体に置き換えるという全国統一のルールに基づくものであるため、地域特有の事情が反映されていない部分もあり、決して万能の財政指標ではないということです。つまり、いくら指数が良くても、標準より多くの事業費を費やしていくれば、実際の財政状況は指数より厳しいということになります。

いずれにしても、指標に左右されることのない強い財政にするためには、いかにして収入を確保していくかが本市の最大の課題です。

財政力指数の推移



※各年度とも直近の3年間の平均。15年度までは小数点以下第3位まで表示